

## すべては12歳の少年からはじまった

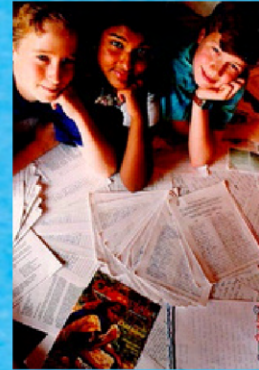
### きっかけは新聞記事から

1995年カナダに住む12歳のクレイグはある朝、偶然ひとつの新聞記事を目にしました。パキスタンのカーペット工場で過酷な労働を行っていた自分と同年の少年が、NGOの助けで工場を脱出し、その後「児童労働反対」を訴えていたが、あるとき何者かに射殺されてしまったという内容でした。クレイグは、これを読んで強いショックを受けました。



### 子どもだからこそできることがある

クレイグは同じ子どもの問題なら、自分たち子どもたちで取り組もうと、Free The Children(FTC)を設立。その後、児童労働の現状を学ぶため、南アジア5カ国をまわる旅をし、その体験を本にまとめ、活動を徐々に広げていったのです。



### 世界に広がる活動の輪

やがて国際的なネットワークとして広がり、世界中の370万人以上の子ども・若者が活動する世界一大きな社会貢献組織となりました。このような活動が認められ、クレイグは「世界情勢フォーラム賞」「世界の子ども賞」など多数の賞を受賞するとともに過去3回「ノーベル平和賞」の候補にもなっています。また、団体の創設者として今も精力的に世界をとびまわっています。

### 日本でも活動スタート

1999年アメリカに留学していた中島早苗(現・代表)がFTCの活動を知り、それを日本に紹介するということからスタートしました。25年以上の活動を通じて18万人以上の日本の子どもたちと出会い、今では1000人以上がFTCJメンバーとして活動しています。メンバーとともに国際協力に取り組み、延べ10万人以上の子どもたちに教育支援など自立に向けた取り組みを行っています。



## Mission

子どもの権利を守り、  
子どもの可能性を引き出すために

- 1 国内外の貧困や差別から子どもをFree(自由)にする。
- 2 「子どもには世界を変えられない」という考えから、子どもをFree(自由)にする。

## Message



FTCJと出会って、子どもにも世界を変えられるんだ、子どもだからこそできることがあるんだ、というアクションに対する勇気や自信を持つことができるようになりました。また、同じように社会をより良くしたいと願い活動するたくさんの仲間に出会えたことは、うまくいかなくて諦めそうになる自分を何度も鼓舞し、また頑張ろうという気持ちにさせてくれました。

K.Sさん(メンバー登録2016年 当時小学生)



三女が小学4年から高校生となった今でも様々な形で関わっています。特に季節毎のテイクアクションキャンプは毎回楽しみにしており、中学1年の夏にはカナダのキャンプに姉と一緒に参加し、貴重な体験をしました。三女はスピーカーとして、様々な場所で活動し、何よりも有意義な時間を過ごしています。小学4年の息子も1円募金を頑張っています。FTCJは自分達の視野を広げ、日本で生まれ育った恵まれた環境を再認識し、子どもでも世界を変えられると実感できる場所です。世界を変えるのは一人一人の意識とそれを実現させようとする行動力です。これからのFTCJのさらなる活躍を期待しています。

與座友美さん



団体発足時からFTCJに関わり、子どもの人権を考え行動する力に感動しています。生徒たちは、今まで、文化祭、インドの学校建設、フィリピンバスを贈るための様々な募金活動をしています。毎日新入生が入り、にぎやかに活動しています。これからも、子どもたちの可能性を引き出せるようにサポートしていきます。

元明治学院学院長 小暮修也先生



12歳の少年の発想から生まれた「フリー・ザ・チルドレン」。団体創設者のクレイグの行動力に感動しました。子どもが子どものために活動する類を見ない団体です。未来の担い手である子どもたちが、1人でも多く「フリー・ザ・チルドレン」の活動に参加して問題意識を培い、行動力がある大人に成長することを願います。そして、彼らの活動を通して、貧困に苦しむ世界の子どもたちが夢を持って成長していくことができるよう応援をしています。

株式会社ワイズ・インフィニティ 代表取締役 山下奈々子さん



イベント情報やニュースをメールマガジンで配信中!  
まずは登録ください!

<https://ftcj.org/we-movement/we-channel>



#### キッズパワーサポーター

月々500円から始める定期寄付募金です。日本と海外の子どもたちをエンパワーメントするために使わせていただけます。継続的なご支援をおねがいいたします。



#### 一般募金

プロジェクト指定のご寄付や、国内外で行う活動全般への募金もあります。

他にも、お金で寄付といった形だけでなく、時間や知識、お買いのもの、物資など様々なサポートの形があります。みなさまに合った方法でサポートをお待ちしております。



三菱UFJ銀行 上野支店 普通 5360502 トクヒフリー・ザ・チルドレン・ジャパン  
PayPay銀行 すすめ支店 普通 1599494 トクヒフリーザチルドレンジャパン  
郵便振替口座 00120-5-161532 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは「認定NPO法人」です。

当団体に対する皆様からの寄付・募金は「特定寄附金」とみなされ「寄附控除」の対象となります。詳しくはウェブサイトをご覧ください。



SNS  
更新中!

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-6-5 3F  
受付時間: 11:00-16:00

認定NPO法人  
フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

TEL(月,水,金 11:00-16:00): 03-6321-8948

TEL(火,木 11:00~16:00): 080-3218-5693

[www.ftcj.org](http://www.ftcj.org)

FAX 03-6323-6504

MAIL [info@ftcj.org](mailto:info@ftcj.org)

Together We CHANGE  
the World.

「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会に

FREE THE  
CHILDREN

認定NPO法人  
フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

# [Free The Children Program]



国内外の貧困や差別から子どもをFreeに（自由）にするための支援事業を実施しています。

## ▶ 海外事業

4つの柱でプログラムを展開し、子どもが教育を受け、家族が自立できるよう協力しています。



〈活動地域〉  
フィリピン、インド、ケニア、エクアドル

## ▶ 国内事業

貧困など困難な状況に置かれた子どもの支援活動に取り組んでいます。

緊急・復興支援  
大規模災害で被災した子ども、地域に対して緊急・復興協力活動に取り組んでいます。



# [WE Movement]



## ▶ 出張授業

国内外の社会問題を身近に感じ、自分にできることは何かを考えるワークショップ形式で行うものです。これまで延べ10万人以上に実施しています。

## ▶ 教材

貧困、教育、児童労働、障害者など、SDGsが掲げる目標をテーマにした教材やウェルビーイングなどの無料・有料の教材をご用意しております。

## ▶ キャンペーン・イベント

社会問題に対して、何かしたい！そんな一歩を応援するキャンペーンキットやイベントをご用意しております。何からアクションを起こせばよいのか悩んだらまずはキャンペーンやイベントにご参加ください。

キャンペーン例) 10円玉募金、文化祭出展、古本回収 等



# Work! Community

企業・自治体向けの子ども・若者の社会参画のサポートするプログラム

## ▶ 講演会

理事やスタッフを講師として派遣します。子どもの権利、こども大綱、こどもの意見聴取、子どものアクションなど、子どもの権利を軸に事業を実施してきた当団体だからこそその様々な事例やサポートのヒントをお伝えします。

## ▶ 人材育成・研修

経験を積んだファシリテーターが講師となりFTCJ独自のファシリテーションスキルを学ぶ講座を開催。「意見を引き出すスキル」「子どもに寄り添う姿勢」を身に付けます。

国内外の社会問題を伝えるだけでなく、「自分ゴト」として考えアクションを起こすチカラを育て、個人・学校・家族・企業・自治体や政府と共にムーブメントを起こしています。

## 社会問題の「自分ゴト化」に向けた様々な形の教育プログラム

※社会問題の解決に向けアクションを起こしたグループに認定制度があります。



# Trips

フィリピン・インド・ケニアへのスタディツアーを実施



現地の子どものとの交流やボランティアワーク以外にも今後のアクションを考えるワークショップも行います。学校単位・企業の研修としてカスタムツアーも実施できます。



学校を建設！社員の皆さんで支援先へ訪問！

株式会社ディアーズ・ブレイン様  
学校建設費用をご寄付いただき、インド・ラジャスタン州のバリンド村に小学校を建設することができました。また、建設後に社員の皆様が支援地域を訪れて、子どもや地域住民の方々と交流しました。

# Take Action Camp

「今を担うリーダー」として知識とスキルを磨くワークキャンプを開催。



社会問題を学び、考え、とことん話し合います。アクティビティを通じて世界を変えるアクションを起こすスキルを身に付けるワークキャンプを開催しています。

